



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信 週刊
 2012年4月13日号 No.238

'みなさんをいつもまんやかに'

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

2012年 負担増カレンダー

| | |
|---|--|
| 75歳以上の夫婦 (年金月20万円) | 年収400万円の夫婦 子ども2人 |
| <p>植上げ 給付減</p> <p>2月 子ども手当 月6000円 (1人1.3万 1万円に)</p> <p>4月 健康保険料 月約750円</p> <p>6月 住民税 年6.6万円 (年少扶養控除廃止)</p> <p>10月 厚生年金保険料 月530円</p> <p>12月 医療・介護保険料 月1600円 年金額 月1800円</p> | <p>2月 子ども手当 月6000円 (1人1.3万 1万円に)</p> <p>4月 健康保険料 月約750円</p> <p>6月 住民税 年6.6万円 (年少扶養控除廃止)</p> <p>10月 厚生年金保険料 月530円</p> <p>12月 医療・介護保険料 月1600円 年金額 月1800円</p> |

4月からの各種保険料の値上げ、その後に控える消費税増税— 一体改悪
家計を温め、消費を増やして内需を拡大する政策への転換を

桜前線の北上を尻目に、庶民の懐を細らせる「寒冷前線」が、春の訪れに冷や水を浴びせています。4月からの社会保障などの負担増と給付減です。「赤旗」4月1日付の記事です。なかなか、うまいことを言いません。しかし、感心してはいられません。さつそくこの春からの「負担増と給付減は左記のとおりです。働く者に働く者に

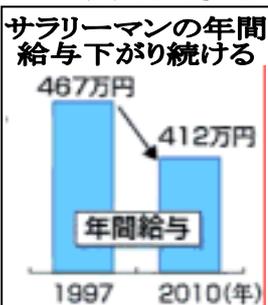
小石川・白山・春日・西片 後援会 「春のつどい」にご参加を 22日(日) 13時 礪川会館で

8日に行った「花見」には多くのみなさんに参加いただきありがとうございました。ちょうど満開、見ごろでした。

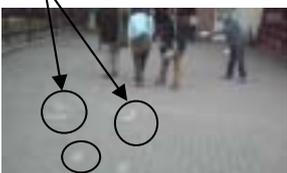


さて、ご案内した国政と区政報告を兼ねての「春のつどい」を開催いたします。

動き急な国会情勢、また区も今年度からの「行革」が始まりました。「つどい」ではみなさんからのご意見、要望を出し合い、政治を変えていく機会にしたいと思います。楽しいアトラクションも企画中です。ぜひご誘い合わせて参加ください。



- 5日 夕方、後楽園駅で各団体のみなさんと街頭法律相談、宣伝をおこないました。幾人からか声をかけられ弁護士にその場で相談する方もいました。こういった活動も大事です。
 - 6日 午後、小学校の入学式。児童数も去年より増えています。9日は中学校の入学式です。
 - 7日 午後、党の会議。夕方は町会の役員会。総会準備が進みます。
 - 8日 午後からお花見会。英国人青年も飛び入り参加。国際交流ができました。
- 先週日誌に書いた後楽園駅前ブロックがさつそく直りました。ひと安心です。



まんだち日誌